

職員の服装・身だしなみマニュアル

ハッピードリーム鶴間

<ステキな先生>

子どもにとって保育士は環境の一部であるので、すてきだと思える格好を心がけましょう。
ハッピードリーム鶴間では、保育士は黒子になれと言いますが、真っ黒の服装をするというわけではありません。子どもの視界から見て、真っ黒な服を着た大人が目の前にいたらどうでしょう？
原色だらけの服を着た大人はどうでしょう？
子どもの遊びを妨げないよう、保育士はいつも環境の一部として自然でなければなりません。
では、すてきは服装とはどのような格好でしょう？



<メイク>

- ・ ナチュラルなメイクを！
- ・ 濃いメイク・原色のものは避けます。

<髪型>

- ・ 周囲から見て、すてきに！
- ・ 長い髪はまとめましょう。
- ・ カラーリングは良いが、社会人としての常識内で。

<服装>

- ・ 自然な色、明るく柔らかい色
- ・ ボタン・ジッパーは危険がない程度のもの
- ・ ジャージ、スエットは禁止です。
- ・ キャラクターは禁止です・
- ・ チノパン、ジーンズなどできるだけすっきりして見えるものを！
- ・ 背中、おしりの見えることがないように！

<エプロン>

- ・ 基本的にはつけません！
- ・ つける場合には、腰巻タイプ（サロンエプロン）



<その他>

- ・ アクセサリーは、結婚指輪以外は避けましょう。
- ・ 時計は安全なものなら可（シリコン製など）。保育室・園庭には時計があります。
- ・ 靴下、スリッパも自然な色、明るく柔らかい色を心がけましょう。
スリッパは靴底が柔らかいもの（子どもは裸足のため）、012歳児の部屋では脱いで入ります。
- ・ 香水はつけません。柔軟剤なども強い香りは避けましょう。